

事故対策のための地区検討会(国道2号冲高井交差点)

1. 主 旨

防府市大字高井の国道2号冲高井交差点は、交通事故が多発しているとともに、道路利用者のヒヤリ体験が非常に多い交差点です。そこで国土交通省山口河川国道事務所では、より生活実感を反映した交通安全対策を立案、展開するため、道路利用者(地域の方々、運送事業者)、交通管理者(警察)、道路管理者(国・県・市)により、「国道2号冲高井交差点地区検討会」を設置し、地域参加型の交通安全事業を進めています。

【国道2号冲高井交差点の概要】

本箇所は、主要幹線である国道2号と国道262号並びに主要地方道防府停車場線が交差する交通量が多い重要交差点で、交差点上部には山陽自動車道の高架が走る非常に大きな交差点です。

- ★死傷事故率:444件/億台キロ
(H16~H19の平均)
- ★交通量 :30,891台/日
(国道2号:H17センサス)



▲冲高井交差点の上空からの様子

2. 第2回地区検討会(平成21年12月17日開催)

第2回の地区検討会では、第1回にて頂いたご意見を踏まえて立案した交通安全対策(案)について意見交換を行い、対策案をとりまとめることとしています。

- 第2回地区検討会の骨子
- (1)第1回地区検討会での意見確認
- (2)対策検討結果の報告
- (3)対策案に関する意見交換会
- (4)対策案のとりまとめ
- (5)終了

3. 検討会のメンバー

- コーディネーター:山口大学 准教授
- 地元代表者:自治会代表、障害福祉団体
- 運送事業者:トラック協会、バス協会、タクシー協会
- 行政関係者:防府市、山口県、防府警察署
国土交通省山口河川国道事務所

4. 開催場所

- 場所:右田公民館
防府市大字高井614
電話(0835)22-9819



《参考》国道2号冲高井交差点地区検討会(第1回開催結果)

【第1回検討会の概要(平成21年10月7日開催)】

第1回の地区検討会では、検討会メンバー23名により、交差点の現状や交通安全上の課題など現地での点検を行いました。

その後、場所を右田公民館に移して、ワークショップ形式で、課題と対策案に関する意見交換を行いました。

参加者からは、「左折合流区間が短く、合流しにくい」「交差点通過車両のスピードが高速並みで危ない」など多くのご意見をいただきました。



現地点検の様子



ワークショップの様子

【主な意見(課題)】



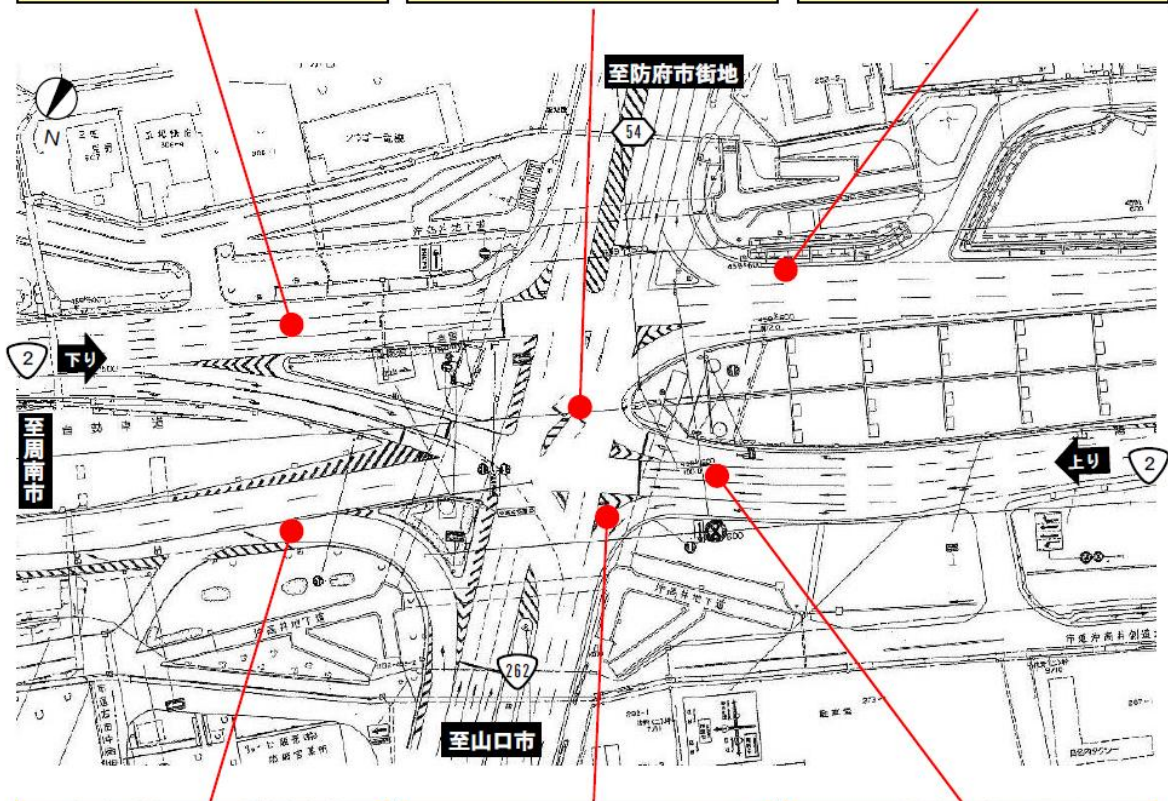
スピードを出しすぎ
(高速なみ) ※全方向共通



案内が不十分、方面がわかりにくい ※全方向共通



左折合流区間が短く、合流しにくい



左折後の合流地点が、交差点から近すぎる(矢印が近い)



左折車線が狭くカーブもきついため、大型車がはみ出る



線形が悪い(カーブしている)